



木々に引っかかったごみを回収する参加者

北上川流域一斉清掃活動を4月19日、水沢区、江刺区および前沢区の市内9か所で行った。

江刺区愛宕の水辺の楽校では、愛宕地区振興会の会員や「下川原水辺環境をよくしよう会」の会員ら160人と共に、小沢市長と岩手河川国道事務所の三浦高史水沢出張所長も清掃活動に参加。

参加者は河川敷から次々と見つかるごみに驚きながらも、きれいな水辺を守るため、約1時間を掛けてごみの回収に汗を流しました。

「みんなの水辺をみんなできれいに」



小沢市長から辞令書を受け取る実施隊のメンバー

市は「市鳥獣被害対策実施隊」を設立し、4月7日に市役所で辞令交付式を行いました。

同隊は江刺、胆沢の両猟友会から推薦された157人で構成。隊員は市の非常勤特別職として、ニホンジカによる農業被害の防止や、ツキノワグマから市民の安全を守るため、調査や捕獲活動などを行います。

辞令交付式では、小沢市長が班長以上の22人に辞令書を手渡し「被害防止と担い手確保に大いに期待する」と隊員を激励しました。

「ハンター」の力で鳥獣被害防止



事業内容の説明を行う活動団体のメンバー

市は「市民が選択する市民公益活動団体支援事業」の投票受け付けを開始し、4月20日に市民活動支援センター（メイプル地下）で公開プレゼンテーションを行いました。

同事業は、市民税納税額の0.4割以内を予算化し、市民の皆さんが投票を通じて市民公益活動団体の実施する事業を応援する制度です。

公開プレゼンテーションでは、事業を実施する9団体が事業内容を紹介。終了後に行われた意見交換では、制度についての活発な意見交換が行われました。

「市民の選択で事業を支援」



事務所へ看板を掛ける小沢市長と岩手めんこいテレビ佐藤社長

市は、市の魅力発信事業の事務所を4月17日、高惣建設花園ビルの岩手めんこいテレビ業務センター内に開設しました。

東日本大震災以降疲弊している観光産業の復興を図るため、緊急雇用制度を活用し実施。市の魅力を発信する「観光情報発信基地」の役割を担います。

岩手めんこいテレビの番組「おうしゅう旅浪漫」（毎週木曜午後10時54分）の放送や、インターネットのWEBサイト「奥州FAN」を活用し、全国に魅力ある観光情報を発信します。

「魅力ある情報を全国に発信」

地域の窓

このコーナーでは、各自治区の情報を掲載。また、各自治区が抱えている課題などを取り上げていきます。



前沢区

新校舎が供用開始



平成24年から始まった前沢小学校の新築工事は、校舎が25年10月、体育館が25年12月に終了し、4月1日から供用を開始しました。

見通しの確保や防犯に配慮し、児童の安全を最優先に学校を建設。心安らぐ豊かな空間づくりに配慮した校舎は、「結いの広場」をはじめ、子どもたちの自主的な学習活動を支える場となっています。

完成した校舎のシルエットには、旧前沢町時代の町鳥であるキジが羽を広げたフォルムを採用。町花の「ツツジ」をアクセントカラーに取り入れています。

前沢区内7つの小学校統合により、市内最大の713人の児童が通う学校へと生まれ変わった同校。これまでの各小学校の素晴らしい伝統の上に、さらに輝かしい歴史を積み重ねて行くことでしょう。

前沢小学校

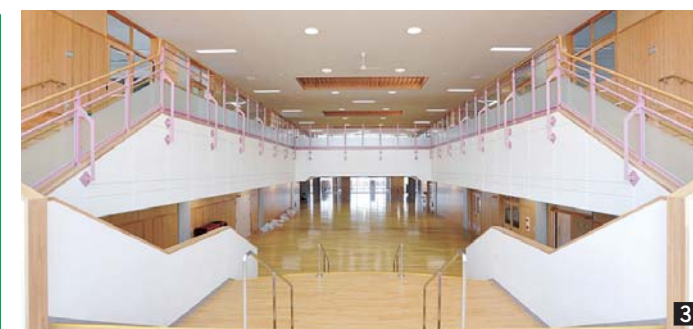


1

- 1 新しい教室で元気いっぱいの子どもたち
- 2 木目が基調の広々とした廊下
- 3 開放感あふれる吹き抜けが特徴の結いの広場



2



3

- 【校舎概要】
- 構造 鉄筋コンクリート造り2階建て
 - 延べ床面積 約6500平方メートル
 - 教室 普通教室24室、特別教室10室、多目的教室2室、管理諸室など
 - 【体育館概要】
 - 構造 鉄骨造り
 - 延べ床面積 約1100平方メートル